

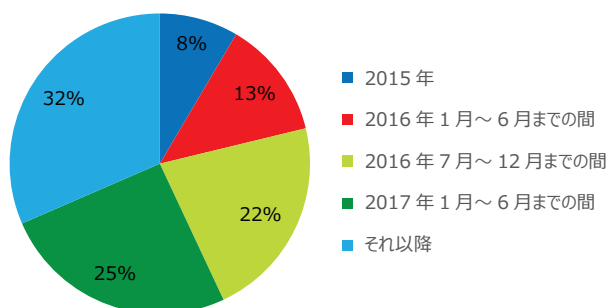
はじめに

ウェルチ・アレンは、1915年にFrancis Welch 医師と技術者 William Noah Allyn が「患者さんの眼を、もっと簡単に、しかも的確に検査できる方法はないだろうか？」と考え、世界初の携帯型直像検眼鏡の開発、および製造に成功したところから始まりました。創始者の思いは、ウェルチ・アレンのすべての機器に受け継がれ、今は世界各国にそのネットワークを広げています。特に「眼」については「Vision for All」とのスローガンを掲げ、乳幼児から高齢の方々に至るまで、眼に関わる様々な診断機器、スクリーニング機器をご提供しております。特に2015年の夏に販売を開始した「ウェルチ・アレン スポット ビジョンスクリーナー」(以下略:スポット)は、測定距離が長い被験者に圧迫感を与えず、両眼同時測定が可能で、非常に使いやすい「携帯型ビジョンスクリーナー」として、日本で、そして全世界で注目を浴びています。本紙「Vision for Future」では、スポットをご使用いただいている皆様への情報提供、また、情報共有を目的としています。そして更にユーザーインタビューを通して、実際にお使い頂いている方々のお声をシリーズ化することで、弱視の早期発見の重要性についても、様々な観点から考えていきたいと思います。

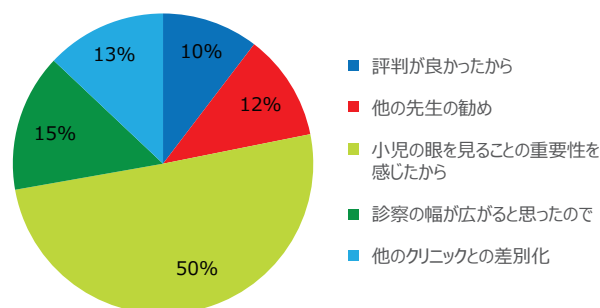
第13号となりますVol.13では、2017年末に実施した日本でのSVS全ユーザー対象アンケートの集計結果と、様々なユーザーの先生方のお声をまとめてみました。「Vision for All」-それが私たちウェルチ・アレンのビジョンです。

SVSに関する基本的な情報 (小児科クリニック抜粋)

【Q1. SVSの導入時期】



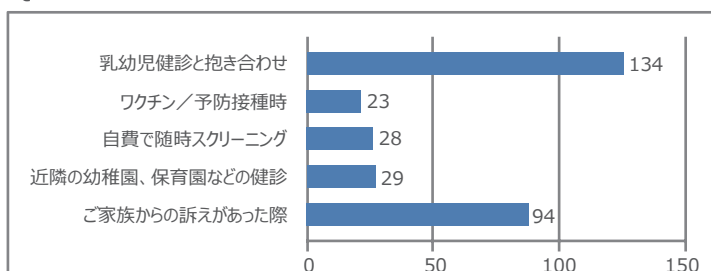
【Q2. 購入動機は? (小児科)】



【その他】

- ・視診での斜視等のスクリーニングに限界を感じていたから (見逃している可能性があると思うから)
- ・発達の遅れたお子さんの視力検査(乳幼児健診などで)に困難を感じていたので

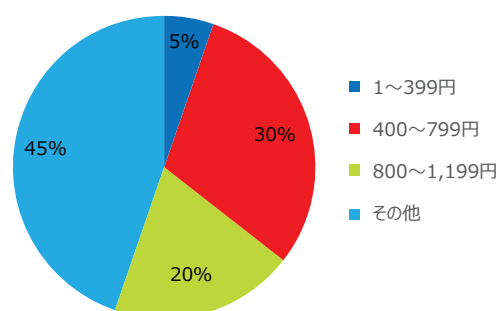
【Q3. SVSは実際、どのようなシチュエーションで使用していますか?】



【その他】

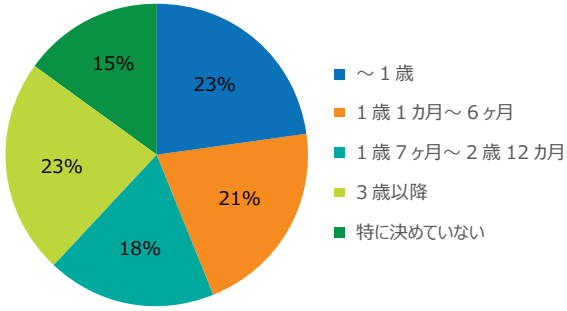
- ・サービスで、健診で(無料で施行)
- ・斜視などを疑った場合、必要と感じたら
- ・3歳児健診の眼科的チェックで使用
- ・無料で6歳以下ほぼ全員

【Q4. 自費で随時スクリーニング: 一回の検査の費用はいくらですか?】

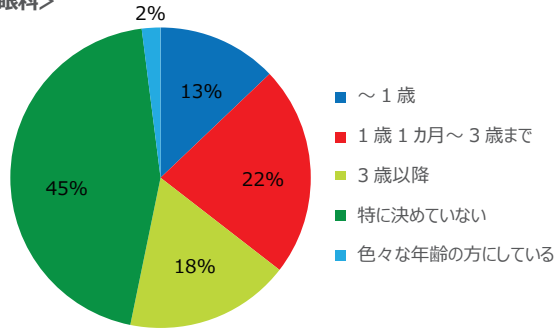


【Q5. スクリーニングを行っている患者さんの年齢は？】

<小児科>

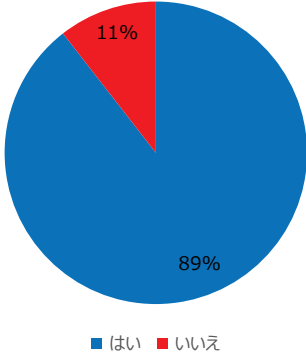


<眼科>

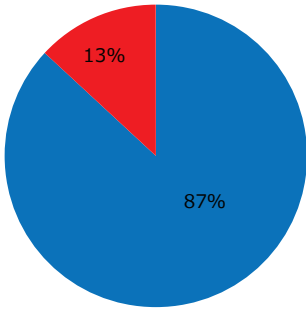


【Q6. SVSを他のドクターにも勧めたいですか？】

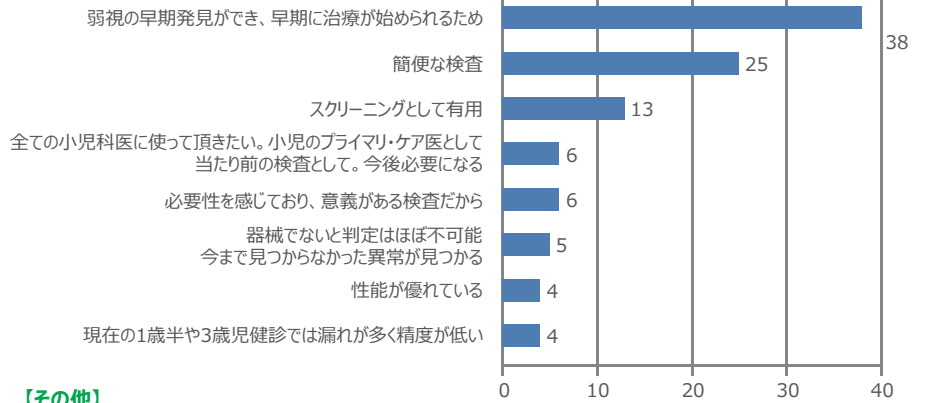
<小児科>



<眼科>



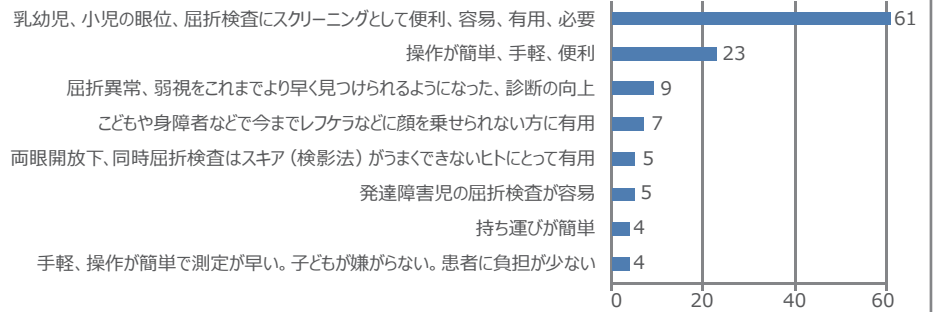
SVSを他のドクターにも勧めたい理由 <小児科>



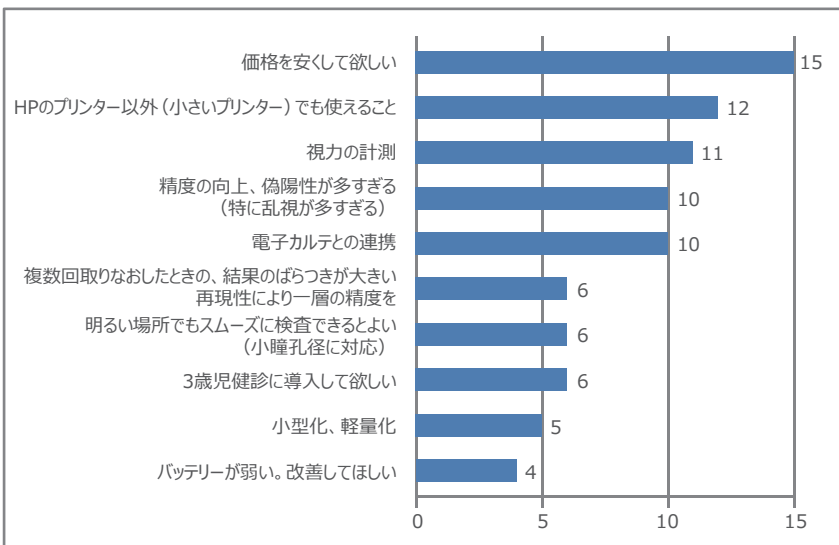
【その他】

- ・ 操作が簡単で結果も分かりやすい
- ・ 精度が良い
- ・ 保護者の満足度を得られる、患者様から喜ばれる
- ・ 以前よりも異常を発見できるようになった。やってみると案外みつかる

SVSを他のドクターにも勧めたい理由 <眼科>

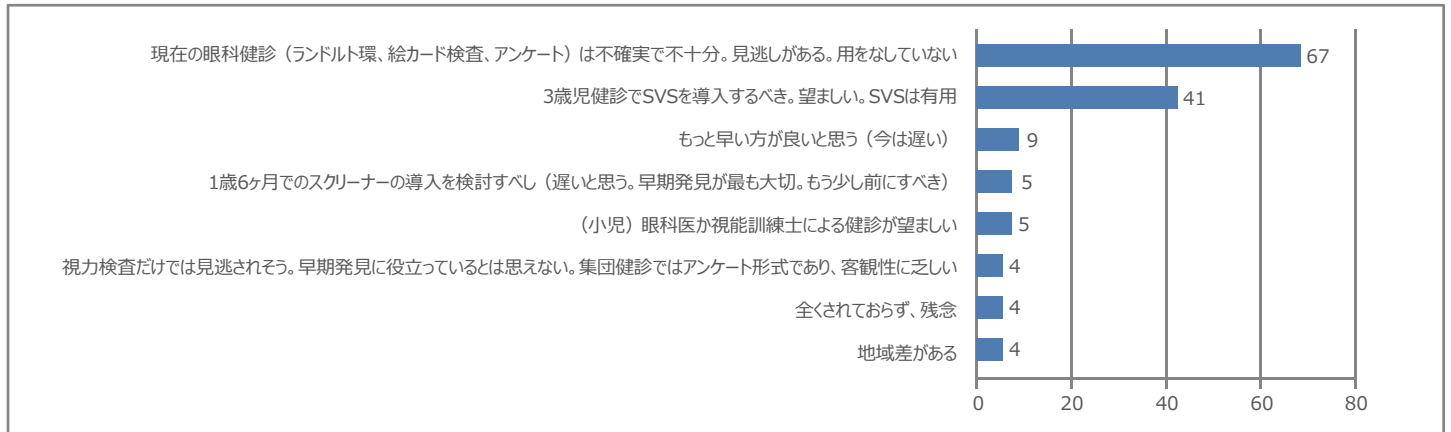


【Q7. SVSにこれから期待することは何ですか？】

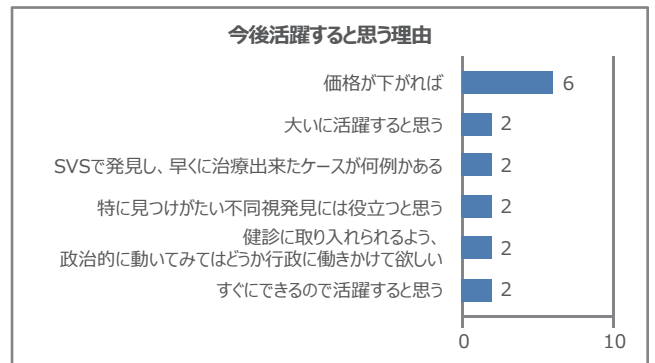
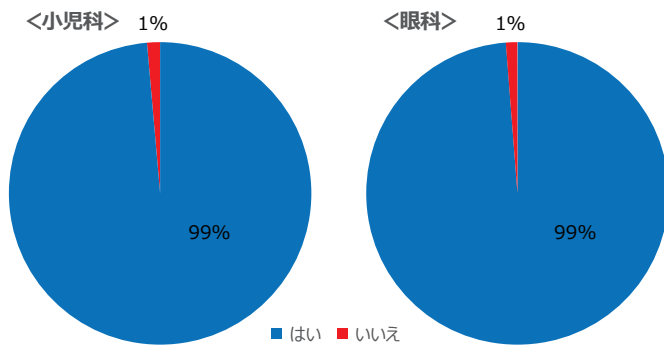


3歳児健診に関して

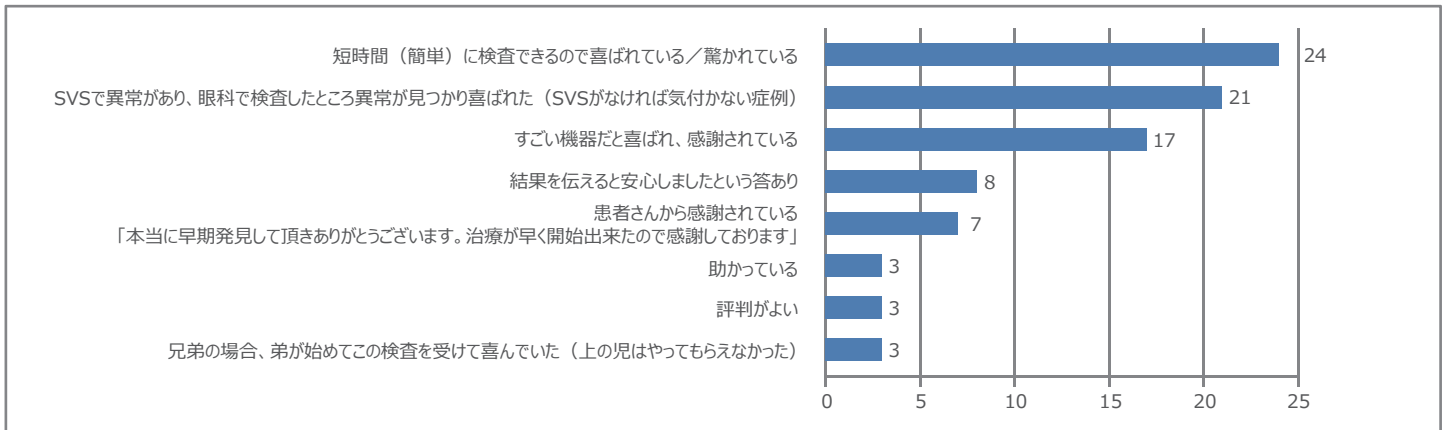
【Q8. 弱視の早期発見について、現在の日本の3歳児健診の状況をどう考えますか？】



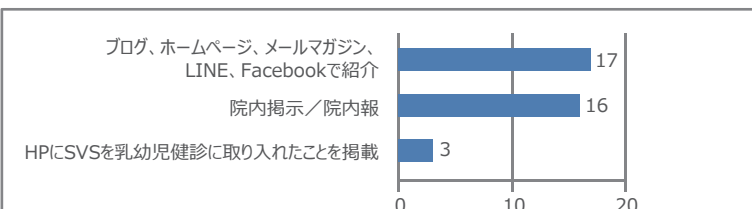
【Q9. 弱視の早期発見にSVSは今後、活躍すると思いますか？】



【Q10. 患者さんご家族からのコメントなどございましたらお書きください】



【Q11. SVSを使った特別な取り組みなどございますか？】



【その他】

- ・市の3歳児健診に導入してもらおう、市の小児科医会として要望書を提出している
- ・保育園16か所、1000人以上に健診を行っている
- ・パンフレットをおいている。後期健診でルーチンにやっている
- ・10カ月と1歳の健診で全員に施行している

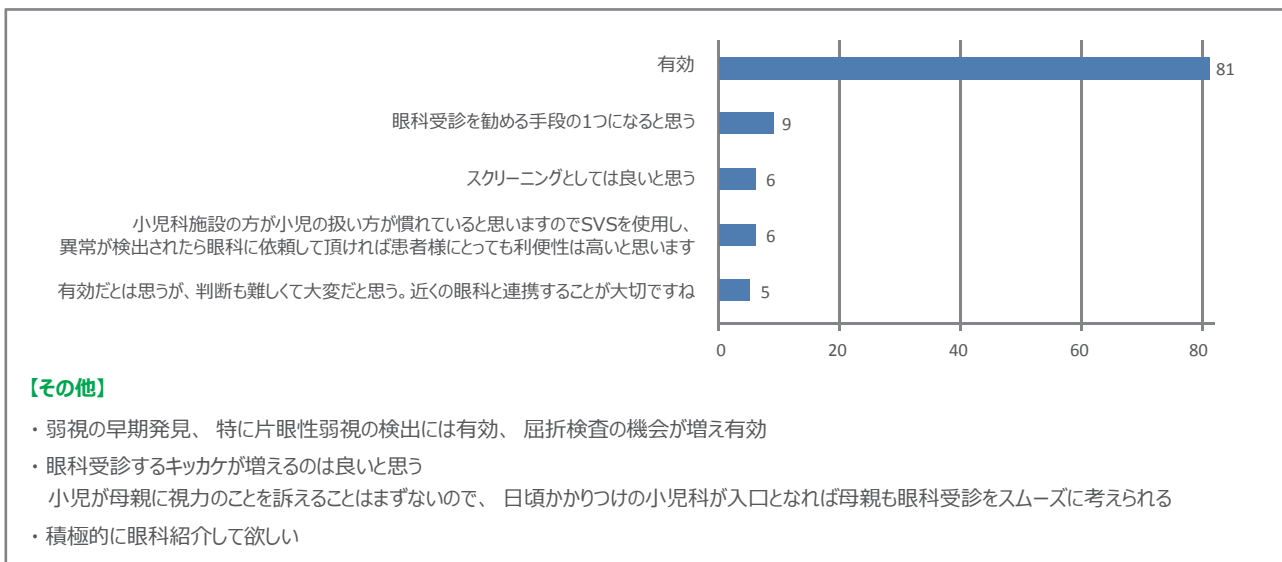


その他、SVS または当社に関するコメント、ご意見

- ・クリニック、診療所が持つべきもの。3歳8カ月健診には不向き（全員に確実にできないし暗い環境が必要だから）全員に出来なければいけないので
- ・患者さんに結果を分かりやすく説明できるリーフレットの作成をお願いしたい（今では難しい）
- ・マスコミでもSVSが報道され、患者さんも喜んで検査を受けており、所見のあった患者さんを眼科にご紹介し、患者さんも早期発見の意義を感じている

眼科の先生方にお聞きしました

【小児科でSVSを使用して弱視のスクリーニングを行うことは有効だと思いますか？ また小児科でSVSを使用されている先生方へのアドバイスなど】



Spot™ Vision Screener (スポット ビジョンスクリーナー) について

スポットは6か月乳児から成人まで、より容易な屈折度測定を可能にしたビジョンスクリーナーです。瞳孔検知後、瞬時に両眼測定完了するスピーディで正確な測定技術、験者にとっても照準の容易さ、測定結果の速やかなりレポート機能、ワイヤレスでのレポート印刷機能等、優れた特徴を多く兼ね備えた新しい携帯型スクリーナーです。製品に関するご質問、お問い合わせ、より詳しい資料などにつきましては弊社までお問い合わせください。



Welch Allyn Spot™ User Interview “Vision for Future” vol.13 , 2018